

プレスリリース

「崩壊して行く福祉国家デンマーク」

電子書籍：著者 Kim Chr. B. Pedersen (デンマーク人)

福祉を語る上での一冊は不可欠。前代未聞元外交官デンマーク人が日本語で著書。初めて暴かれる「幸福度 No1」の国の本当の秘密。福祉を語るならばこの一冊で多くの根拠が出来る。政治家には必至の一冊。

詳細はこちらから：http://mx2.jp/pub/fukusikokka_houkai.htm

目次：<http://mx2.jp/pub/mokuji.pdf>

サンプル：<http://mx2.jp/pub/fukusikokka-hokai-sample.pdf>



デンマークと言えば福祉先進国として世界中で有名だ。高福祉高負担でありながらも、なんと世界で「幸福度 No1」の国でもある。世界の多くの調査では毎回同じような結果が出ている。「自由度が最も高い国」、「民主主義度が最も高い国」、「幸福度が最も高い国」、「企業環境が最も良い国」、「労働環境が最も優れた国」と次から次へとデンマークは生活環境が優れていると評価される。高負担なのに幸福 No1 はあり得ないだろうと思うかもしれない。しかし矛盾していそうながらもデンマークでは実現しているのだ。



日本にもこの「素晴らしい」「奇跡的な国」デンマークを取り上げた本は数えきれない程ある。しかし実際はどうなのだろうか。本当にそんなに素晴らしい国なのだろうか。だとすればその秘密はどこにあるのか。違うのであれば何処が違うのか。デンマーク人でありながら日本も良く知るからこそ出来る日本との比較、日本とデンマークの違いを良く知っているからこそ語れる、他のデンマークの福祉の本には隠された本当のデンマークを隠さず紹介！驚き、ショック、納得、感動を連続させるこの一冊。読まずして福祉は語れない！



デンマークの福祉を語る為に、福祉の基盤である背景にあるデンマーク人の性格、その性格を作り上げた宗教や教育、モラルや経済の歴史を辿りながら今後の福祉の課題、問題点、現状を探り、デンマークの「幸福度 No1」の原因を暴く！しかしこの素晴らしい「幸福度 No1」の福祉は崩壊しつつあるのだ。その原因を詳しく解説。デンマークの秘密は果たして何だったのか。日本と何処が違うのか。この一冊で誰もが十分に理解できる。民主主義の理解も代わる。

読者コメント：

非常に具体的なパラメーターを示しながら幸福や自由、民主主義について語られているので説得力がありました。

幸福、自由、民主主義というのは根本的な問題でありながら複数の社会を見たことのない人間にとっては比較のしようのない点でもあり、また最終的には特定の文化や宗教との関係において考えなくてはならない点も多いので

キムさんの意見はそれだけでも貴重です。

労働の問題、幸福、福祉などキムさんの意見は日本人にとってヨダレが出そうなものばかりだと思います。

とても興味深い内容でした。

キム様の書籍のようなニュートラルな情報はとても貴重です。
私はデンマークや北欧諸国を正しく知りたいと思っています。
良い点だけを見てちやほやするのではなくて、良い事も悪いことも正しく知る事で本質的な関わり方ができると思うのです。
また、気質的には正反対と思われる北欧の人たちとうまく関わっていけば、日本の停滞した部分を変えていく一つの良いきっかけになるような気がしています

興味深く読みました。

評論家ではない、キムさんの経験に基づいた、デンマークと日本のリアルな側面を細かく描写していて一気に読了しました。

キムさんのような見方もリアルにある、とはじめて知ることが多く、デンマークも日本も光と陰がどちらもあり完全国家などは改めてないのがよくわかりました。



筆者について

筆者の私はデンマーク人。1966年生まれの日本育ち。日本では一般の小学校と中学校に通った。デンマークの商業高等学校を1986年に卒業し、小さなスーパーの店長、教会のボランティア、タクシードライバーといった全く異なる職種を経て、1994年に大学に入学。大学に通いながら日本から福祉を勉強しにデンマークに来られた多くの団体の通訳やドライバー等を務めた。大学を中退し輸出専門学校に入学し1998年に卒業。同年、在日デンマーク大使館に就職。その後日本の中小企業の取締役部長、日本での自営業（輸入販売）、デンマークでの自営業、デンマーク企業の日本事務所に2年勤めるなどを経験し今に至る。

筆者の詳しい情報は <http://www.mx2.jp>（英文は <http://www.japanexpert.jp> を御覧下さい）又はツイッターのプロフィール @gaijin_no_honne を御覧下さい。「波乱の人生」も宜しくお願ひします。その他の出版物は <http://www.mx2.jp/pub/shuppan.htm> を御覧下さい。

Kim Christian Botho Pedersen

キム・クリスチャン・ボート・ペーダセン

2012年1月6日（スウェーデンにて）

mx2 キム・ペーダセン

Mail: info@mx2.jp

貿易コンサルティング(日) <http://www.mx2.jp/>

貿易コンサルティング(英) <http://www.japanexpert.jp/>

労働環境の通信簿 <http://www.roukan.jp/>
